



## いまみんなで見守り、看取る体制を作っています

在宅医療では病院のように24時間患者さんを見守ることはできません。当院では、多職種連携による“チーム医療”を、ひとり一人の患者さんごとに機能させるためにインターネットを使い、患者さんに関わる様々な情報をチーム全員で共有しています、患者情報を各職種の行動に反映することで「見守り・看取る」体制を作っています。

具体的に当院ではインターネットを使い、医療・介護職の連絡・相談・報告を行います。ひとり一人毎の患者ファイルに、医師、訪問看護師、ケアマネ、訪問薬剤師、入浴サービス、ヘルパー、当院事務などの専門職が参加し、ネット上で他職種の活動を見ることで、次の行動に診療方針を活かすことが可能となります。

### 見守り・看取りの例

年齢：88歳 女性

主病名：十二指腸がん（末期）

今年1月に嘔吐のため救急外来を受診した所

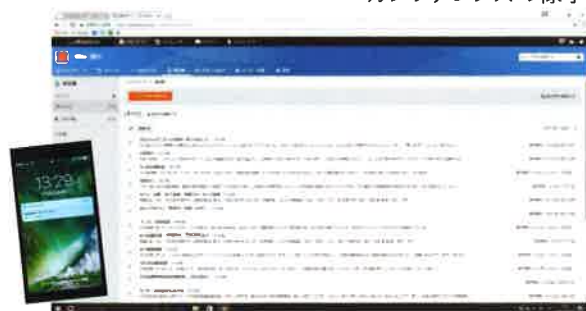
十二指腸・膵臓に腫瘍が見つかる、

十二指腸狭窄による通過障害もあり。

積極的治療困難な為 BSCになり当院へ紹介。



カンファレンスの様子



リアルタイムにスマートフォン・PCに情報が入ってきます

#### 初診往診前

新患紹介票を元に患者ファイルをネット上に作成。病院主治医発行の診療情報提供書や画像情報をアップロードし院内カンファレンスを行う。初診往診日を仮決定。さらに保険情報入手し電子カルテ作成。各連携先を調整し承認を患者・家族に得た後に患者ファイルを共有する。各職種より参加してもらい、初診往診日時に全員集合の決定。以上の工程を経て、電話照会より在宅移行まで最短3時間という症例もある。特にがん末期の方には連携調整を迅速に行える点でこのシステムは優れている。

#### 初診往診

その日の診療記録は即時にネット上で観る事ができる。当院の訪問診療録は、患者・家族と医師・看護師との会話録で、ご自宅で療養する患者さんの姿や言動・会話内容が当院の診療アシスタントによりありのままに記録される。

#### 訪問診療

診療記録・訪問看護録・服薬指導、あるいは入浴サービスの訪問記録がネット上で観ることができる。医師が指示した内容を常時モニターすること、診療時には気づかなかった情報を発見できること、今後の診療方針の考え方を改めて徹底すること。処方薬の確実な服用を促すことなど、様々な効用がある。後方支援の事務にもカルテ記載上の注意事項の発見や、疑義照会にも迅速に回答できることなどがある。

#### 看取り前

BSCの方向で自宅で熱心に介護してきたご主人は、こまめに療養録を作成されていた。時を経てせん妄などの症状を目の当たりにされて、当院医師が提案する緩和的な点滴療法を受け入れいつきの安息を得る。ご主人様やお子様を中心に、訪問看護師さん、薬剤師さんなど多職種による見守り体制が築けたことで、痛みのコントロールやせん妄がない状態で苦みのないお看取りができた。2/23に初回訪問し、4/19にお亡くなりになるまで56日間の在宅医療期間でした。

#### 患者様のご主人のお話

痛みのない状態で最期を迎えられて良かったと思っています。せん妄が出た時に点滴をしていただき、落ち着いた時は安心しました。痛みも抑えていただき先生方には感謝しています。

# 千春さんメール

～患者さんと癌治療医師とでかわされた5年間のMail～

千春さんとご主人大野さんは本当にすばらしい凝縮した5年間で夫婦として過ごされました。

言い尽くされた「癌との壮絶な戦い」のような言葉は似合わないお二人でした。

その真摯に妻を支える生き方は多くの人にあらためて「夫婦の絆」の崇高さを伝えていきます。私は主治医（東京

女子医科大学 第2外科 勤務）としてその治療にあたりましたが、その際に私と大野さんで綴った「千春さんメール」の一部を紹介することでお二人の素晴らしさをまたべつの角度からとらえていただければと思います。この記録を世に出すにあたり、大野様の寛容なお気持ちに心より深謝いたします。

城谷典保 記

医師：城谷典保

患者：大野克彦様より

2006/07/07 (金) 8:40

件名 よろしくお願ひします。

大野様

本日、朝の回診で拝見しました。

痛みについては、熱があった場合に強く出る可能性もあります。

本日はモルヒネ240mgと併用して、ロピオンの持続投与を開始しました。

これでしばらく様子を見るようにするとともに、麻酔科に再度往診依頼を出します。

CTの検査をしたいと考えています。

大変だとは思いますが、頑張つて千春さんの治療を頑張りましょう。

城谷典保

2006/07/09 (日) 11:15

件名 よろしくお願ひします。

城谷様

おかげさまで、強度の痛みはなく、少し落ち着いています。

血尿が出ていましたので検査をお願いしました。

また、右手の点滴が漏れてきていたので左手に変えましたが、今、体を支えたり、食事をしたりは左手なので、ちょっと不自由な感じですが、やはり、もう一度IVHを入れたほうが良さそうで、本人もそのように思っています。

CTは予約がいっぱいで、8月1日になっているようです。

できれば早めに検査していただきたいのですが、

水曜日に結果が見られるのが一番ですが、それが無理でももう少し早くなるようでしたらお願いします。

引き続き、よろしくお願ひします。

大野克彦

紙面の関係で一部のみ紹介となっております。全文をご覧になりたい方は右記よりご覧ください。



東京女子医科大学八千代医療センター  
ペイシエントコーナー

[http://www.twmu.ac.jp/TYMC/patient/from\\_physician.html](http://www.twmu.ac.jp/TYMC/patient/from_physician.html)

## 8月休診日程 (土日祝日以外に下記の日程もお休みさせていただきます)

	11 (金)	12 (土)	13 (日)	14 (月)	15 (火)	16 (水)	17 (木)
	山の日						
外来診療	×	×	×	×	×	×	○
訪問診療	×	×	×	×	×	×	○
新患受付	×	×	×	○	○	○	○

わたしたちは地域社会の暮らしを支える良質な医療を提供します。

医療法人社団鴻鵠会

## 新横浜在宅クリニック

神奈川県横浜市港北区新横浜2-3-3  
新横浜ウエストビル4階

TEL: 045-548-5228 FAX: 045-548-5229

<http://www.shinyoko-clinic.jp/>